

# 姫路版スマートシティ事業（抜粋）

令和7年11月20日 令和7年度 第2回姫路市官民データ活用推進会議

## 令和6年度の取組

- 動画授業、AIドリル、オンライン授業等のコンテンツを通じて、子どもたちの学力や興味に応じた個別最適な学びをサポートするメタバース型のオンライン学習プラットフォーム「魔法スクール姫路城」を構築
- 令和7年1月27日から利用開始。市立中学校5校において先行導入
- 生徒が学校で配布されている端末、パソコンやタブレット、スマートフォンから利用可能
- 「エントランスゾーン」、「学習ゾーン」、「コミュニケーションルーム」、「イベントホール」の4つのエリアを配置
- 学習コンテンツは、リクルート社のオンライン学習サービス「スタディサプリ」（動画授業・AIドリル）をメインコンテンツとして設置し、生徒の当該コンテンツの利用状況に応じてポイント付与

## 令和7年度の取組

- 新たなコンテンツの設置やイベント開催を検討、順次実施中
- 5月19日から、市立中学校等全37校（中学校33校、義務教育学校（後期課程）3校、特別支援学校1校）に利用拡大

## アクセス方法

- ① 指定のリンクにアクセス
- ② 「Googleでログイン」を押す  
※学校配布のアカウントでログイン



- ③ 「魔法スクール姫路城」エントランスへ  
※自分のアバターで利用開始



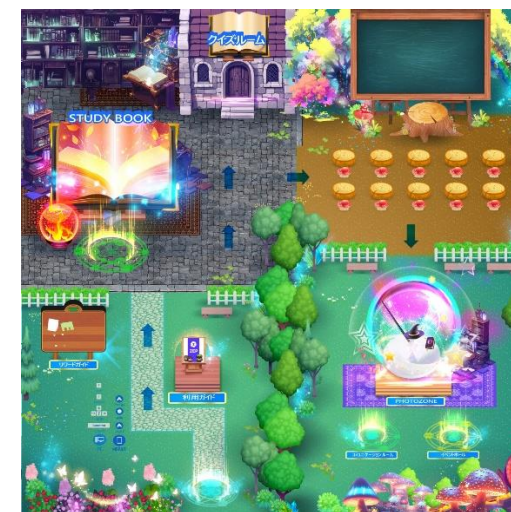
## エントランスゾーン

姫路城をモチーフにした「魔法スクール姫路城」を配置したエリア。  
学習プラットフォームに入ると、このエリアにユーザーごとのキャラクターが配置され、利用開始。  
このエリアから他のエリアへ移動可能。  
使い方やルールなどを掲載。



## 学習ゾーン

学習プラットフォームのメインコンテンツである「スタディサプリ」へアクセスすることが可能。  
さまざまなテーマに沿ったクイズに挑戦できるクイズルームを用意。  
今後、コンテンツを拡充していく予定。



## コミュニケーションルーム

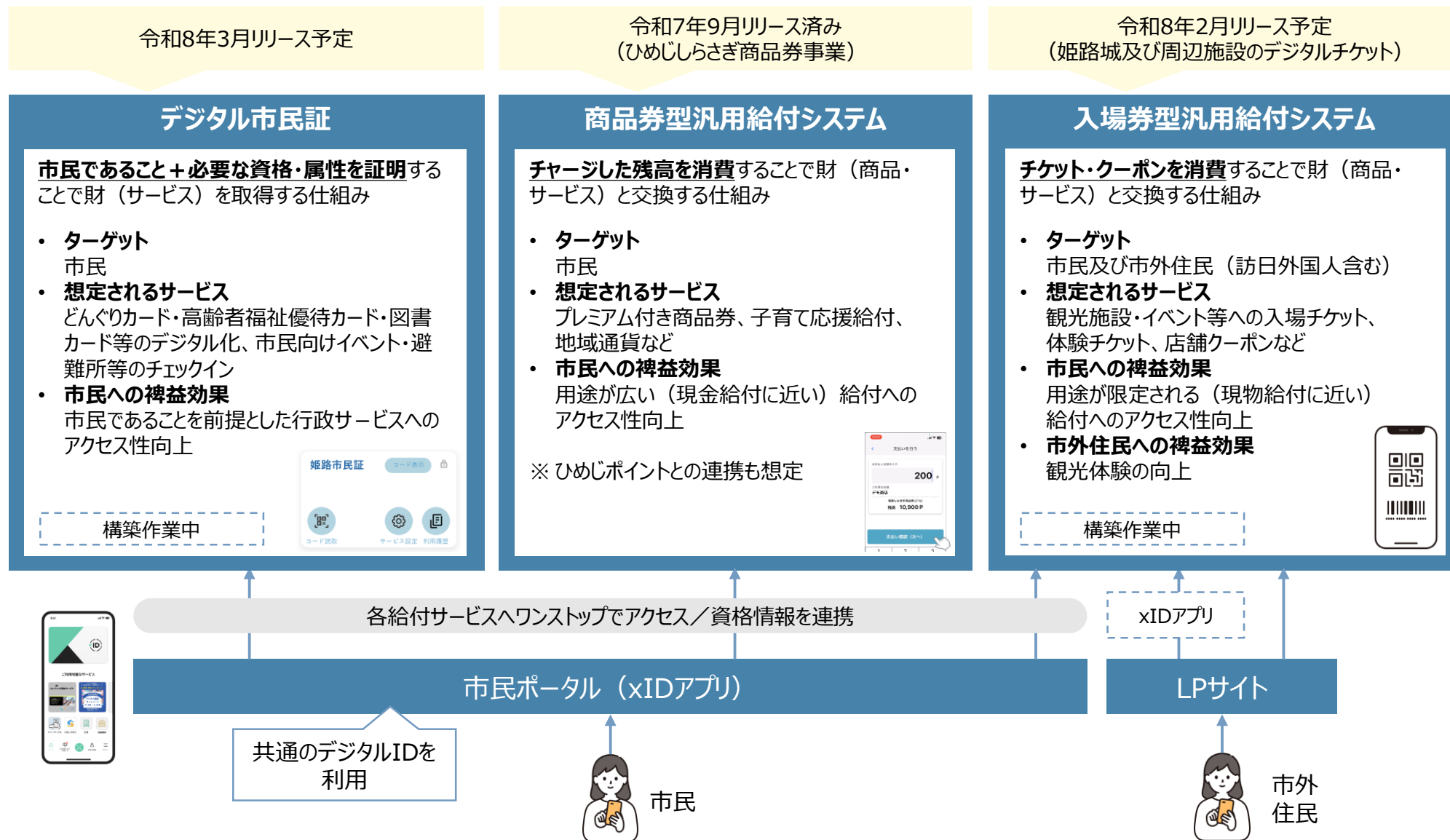
利用者同士等のコミュニケーションを目的としたエリア。  
少人数でのオンライン授業や個別の相談が実施可能。  
夏休み・冬休みに、ALTによるオンライン英会話教室を開催。



## イベントホール

学習プラットフォーム内の利用者が集まって、学びにまつわるイベントに参加し、楽しむエリア。  
講演やセミナーのほか、発表会などのイベントを開催する予定。







住むほどに  
好きが深まる  
姫のまち